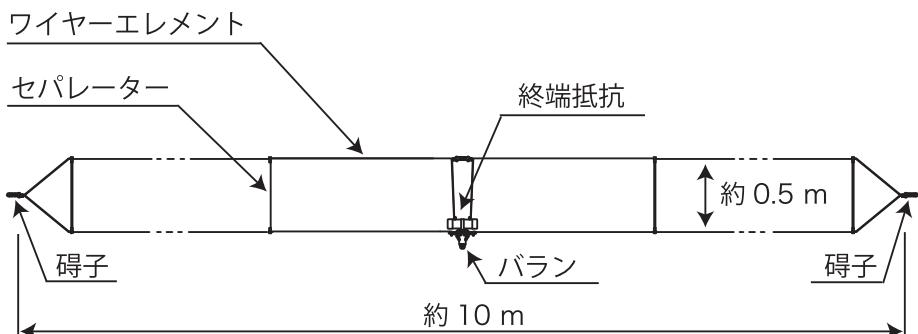


CHA-Broad Wire 2300

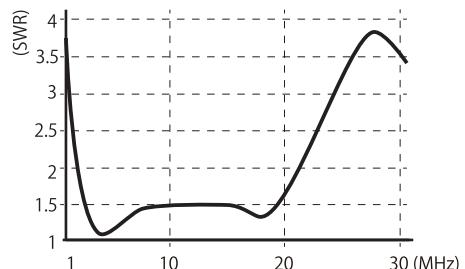


全長約 10m のコンパクトなブロードバンド HF 帯ワイヤーダイポールアンテナです。

業界初 7MHz に特化しながら広帯域で HF バンド (1.8 ~ 30 MHz) をご利用いただけます。



VSWR の特性



●特徴

無調製ブロードバンドアンテナでありながら、業界初 7MHz に特化した仕様です。従来の T2FD 型と違いフラットな特性は勿論、人気の 7MHz バンドに特性を重視しました。

●性能諸元

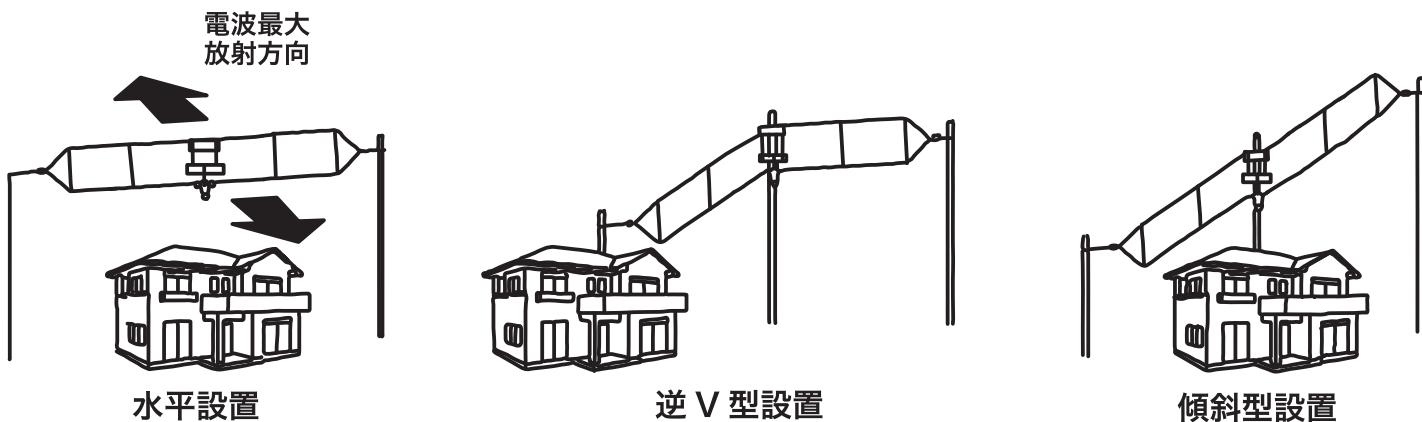
- 周波数：1.8 ~ 30 MHz (一部周波数はチュナー併用要)
- インピーダンス：50Ω ●耐入力：150 W (SSB)
- 利得：-14 ~ -2dBi 程度
- VSWR：7 ~ 21MHz : 2 以下、その他 4 以下
- 全長：約 10 m ●質量：約 1.7 kg ●コネクター：M-J 型
- 送信空中線の形式：ダイポール型および単一型

取扱説明書

●アンテナ設置の手順

- ① 電波防護指針に対応していることを確認して下さい。
- ② アンテナのエレメントがねじれないように注意して、下のイメージ図のように設置して下さい。
終端抵抗が上側、バランが下側になります。
アンテナ両端を強風・突風等で切れないような非金属の丈夫なロープで支柱に固定して下さい。
- ③ 同軸ケーブルを接続し、コネクタ周囲に市販の自己融着テープを約 2 倍の長さに伸ばして巻き付け、防水処理を行って下さい。
長期間運用される場合、耐候性確保のため上からビニールテープを巻いて下さい。

●アンテナ設置イメージ



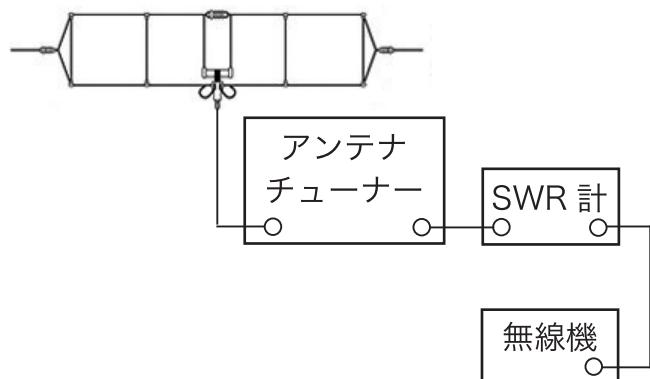
安全にお使いいただくために、ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
この説明書は、必要なときご覧になれるように、大切に保管して置いて下さい。

●安全上のご注意

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 警告	<ul style="list-style-type: none">● 電波防護指針に従って安全な場所にアンテナを設置して下さい。● アンテナ設置工事は悪天候の場合危険ですので、無理せず良い日を選び事故のない様に工事を行って下さい。● 雷発生時のアンテナ工事は危険です。工事を中止して下さい。● 電波を送信中にアンテナやケーブル等に触れないで下さい。やけどする場合があります。● 電線、電車架線のそば、電話線の近くや照明灯の近くには設置しないで下さい。アンテナが倒れた時に大事になります。● 安定した場所にアンテナを設置して下さい。足場が不安定な状態での工事は、事故やケガの原因になります。● アンテナ工事中に高所から工具類・ネジ類等を落下させないよう注意して下さい。事故や大ケガの原因になります。● 設置した同軸ケーブルはしっかりと固定して下さい。強風等でおおられると、事故やケガの原因になります。
 注意	<ul style="list-style-type: none">● 本製品は広帯域設計となっており、VSWR が 2 ~ 4 程度になっております。 使用される前に SWR 計等で VSWR のご確認をお願いいたします。 VSWR 1.5 以下で使用したい場合は、弊社アンテナチューナー CAT-300(別売り) をご使用いただくことをおすすめいたします。(その他チューナーご使用の場合はチューナーの耐電力にご注意下さい。)● 送信時に電話機、家電製品に電波障害となる場合がございます。トラブルの原因にならないように、電波障害が発生していないかご確認のもとご使用下さい。● 本製品は屋外設置の大型アンテナですので、近隣の方々にご迷惑にならないように設置をお願いいたします。

●VSWR の確認

- ① 本製品は基本的には無調整で使用できますが、大型アンテナのため、周囲の影響で VSWR が変化する場合があります。
VSWR が正常な範囲内（概ね 2.0 以下）であることを確認の上、運用して下さい。
- ② VSWR 確認のための試験電波は、他局の迷惑とならないよう、SWR 計の測定最小電力で短時間に行って下さい。
- ③ 必要に応じて、下図の系統図例のようにセットをして下さい。
- ④ VSWR が高い場合、周囲の建物、樹木、地上高等が影響していると考えられますので、設置場所の変更および地上高の見直しをお願いいたします。地上高は 10m 以上を推奨いたします。
- ⑤ 本製品には VSWR の調整機構がありませんので、調整を行いたい場合はアンテナチューナーが必要になります。



アンテナと機器の接続例

●製品構成

- アンテナ本体（組立済み・バラン付属） 1 式
 - アンテナ用ロープ 2 本
- 同軸ケーブルは市販のものをお使いください。

コメット株式会社

〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻4-18-2
<https://www.comet-ant.co.jp/>

